

令和4年9月定例会

令和4年9月市議会定例会は、9月1日から29日まで（会期29日間）開かれました。今回は6人の議員から市政一般に対する質問を行いました。

市長から提出されました23件（条例4件、予算4件、決算9件、その他6件）の議案について審議し、いずれも原案どおり可決したほか、意見書2件を可決しました。

委員会審査報告

産業厚生委員会 閉会中審査報告

閉会中継続審査事件として取り組んでいる「持続可能な営農への取り組み」については、担当課から、これまでに実施してきた市単独補助事業、県と市による補助事業、国による補助事業等についての実績・成果等について報告を受けました。限られた財源の中で実施され、3倍の単収をあげることとなった大麦種子の購入費補助・新規就農者への園芸用ハウス新設補助・各種機械購入補助等、本委員会が閉会中審査事件として取り上げ検討しているものとベクトルを同じくするものと受け止めています。



営農への取り組み

委員からは、今後とも可能な限り補助事業等に積極的に取り組み農業振興や農業持続への支援に努めてほしい等の意見がありました。

次に「市内事業者の更なる活性化」については、担当課から報告・説明を受けました。財源について模索しながらも、多久市頑張る市内商工連盟活動支援事業に取り組み、多久駅や商店街のイルミネーション事業や商品券の発行、事業所紹介マップの作製、コロナ後のイベント開催の準備等、事業単位でなく事業者全体に反映できる面的な支援になつたものと考えます。

さらに、これまでになかつた事業形態であるサテライトオフィス等の整備支援等を行い、空の道を設定したドローンを使って物流の可能性を広げようとする企業を誘致するなど、新規雇用も含め市内事業者の活性化に繋がるものと期待しています。



予算特別委員会 審査報告

令和4年度 多久市一般会計補正予算
審査の過程で次のような意見がありました。

民生費

児童センターの遊具補修に関連して、遊具の点検、メンテナンスについては、安全を期するためにも適切な維持管理に努めてもらいたい。



児童センターあじさい プランコ

農業費

全国和牛能力共進出品事業費補助金は、畜産業者に対する補助金であるが、今後の農業振興のために予算額の見直しについても検討されたい。



受賞した「あき号」



教育費

中体連等大会出場補助金について、保護者の負担軽減のため、概算払いをとの意見や、補助率を含む補助金交付要綱の見直しを検討してほしいとの意見がありました。



本議案については、慎重に審査した結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決定しました。

「市内事業者の更なる活性化」については、本委員会の目的に沿う方向性の事業に取り組むことができていると考えられることから、継続審査を終了することとしました。また、「持続可能な営農への取り組み」については、担当課の取り組みを注視しながら、今後も検討を進めていきます。



タクア内のサテライトオフィス「イノベーションパートナーズ」